



くじ 市議会だより

第13号
2009年
(平成21年)
2月1日発行



— 遠くシベリアから長内川に飛来した白鳥 —

主な内容

- 市議会を読む 12月定例会 …………… 2～3
- 委員会の審査から …………… 4～5
- 一般質問 …………… 6～12
- 他市に学ぶ …………… 13
- 意見書／傍聴席からひとこと …………… 14

指定管理者の指定に関し 議決を求める議案45件を可決

第11回市議会12月定例会は、12月5日から17日までの13日間の会期で開かれました。12月定例会では、平成20年度一般会計及び特別会計補正予算、指定管理者の指定に関し議決を求める議案など市長提出議案61件、議員発議案3件について審議しました。

また、各会派を代表して4人、個人で3人の議員が市政の諸問題について一般質問を行いました。

補正予算

●平成20年度一般会計補正予算(第3号)

一般会計補正予算は、18億1512万2千円を追加し、補正後の予算総額を歳入歳出それぞれ211億9942万9千円とするもので、原案のとおり可決されました。

●**福祉灯油券支給事業費**
非課税世帯などへ一世帯当

たり6千円分の福祉灯油券を
交付 1862万6千円

●**地域介護・福祉空間整備等
施設整備事業費補助金**

小規模多機能型の居宅介護
施設整備への補助金

1650万円

●**浄化槽設置推進事業費**

合併浄化槽の設置補助

216万1千円

●**がけ地近接危険住宅移転事
業費**

岩手北部地震に伴う民家移

転補助金 82万8千円

●**要保護及び準要保護児童援**

助費
要保護及び準要保護児童生
徒に対する就学援助

470万円

●**現年発生補助災害復旧事業費**

6月の大雨災害に係る三崎
漁港線、田子沢線の復旧経費

1299万9千円

●**平成20年度国民健康保険特
別会計補正予算(第2号)**

事業勘定は歳入歳出に1億
5903万8千円を追加し、

予算総額を44億5321万6

千円とし、直営診療施設勘定

は歳入歳出に110万8千円

を追加し、予算総額を3億1
298万1千円とするもの。

●**平成20年度老人保健特別会
計補正予算(第2号)**

1万8千円を追加し、歳入
歳出予算総額を3億722万

8千円とするもの。

●**平成20年度漁業集落排水事
業特別会計補正予算(第1
号)**

607万9千円を追加し、
歳入歳出予算総額を3億89

76万1千円とするもの。

●**平成20年度公共下水道事業
特別会計補正予算(第2号)**



湊町に建設中の居宅介護施設

44万7千円を減額し、歳入
歳出予算総額を16億573万
3千円とするもの。

●**平成20年度水道事業会計補
正予算(第2号)**

各特別会計及び水道事業会
計補正予算は、原案のとおり
可決されました。

条例

12月定例会では、54件の条例等が審議、可決されましたので、議案の概要について紹介します。

●法定外公共物管理条例の一部を改正する条例

道路占用料徴収条例の改正と合わせて、道路の使用料の額を改定しようとするもの。

●下水道条例の一部を改正する条例

道路占用料徴収条例の改正と合わせて、水路以外の施設の占用料の額を改定しようとするもの。

●岩手県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更の協議に関する議決を求めることについて

岩手県後期高齢者医療広域

連合関係市町村から各1人の議員を選出するため、議員定数を改めるとともに、議員の選挙の方法を各市町村議会において1人を選挙、選出できるように規約を変更しようとするもの。

●財産の取得に関し議決を求めることについて

コセキ株式会社盛岡営業所から、久慈市国民健康保険山

形診療所の診療及び健診に使用するためX線透視撮影装置及び天井走行式X線装置を4714万5000円で購入しようとするもの。

●市道路線の認定に関し議決を求めることについて

野場線は、県営中山間地域総合整備事業で集落道として整備された路線であり、起点を山形町日野沢第2地割、終

議案等審議結果

第11回市議会12月定例会

【予 算】

- 平成20年度久慈市一般会計補正予算（第3号）
- 平成20年度久慈市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）
- 平成20年度久慈市老人保健特別会計補正予算（第2号）
- 平成20年度久慈市漁業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）
- 平成20年度久慈市公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）
- 平成20年度久慈市水道事業会計補正予算（第2号）

原案可決＝全会一致
 原案可決＝全会一致
 原案可決＝全会一致
 原案可決＝全会一致
 原案可決＝全会一致
 原案可決＝全会一致

【条例等】

- 国民健康保険条例の一部を改正する条例
- 道路占用料徴収条例の一部を改正する条例
- 法定外公共物管理条例の一部を改正する条例
- 下水道条例の一部を改正する条例
- 岩手県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更の協議に関する議決を求めることについて
- 財産の取得に関し議決を求めることについて（2件）
X線透視撮影装置等、圧雪車
- 指定管理者の指定に関し議決を求めることについて（45件）

原案可決＝全会一致
 原案可決＝賛成多数
 原案可決＝賛成多数
 原案可決＝賛成多数
 原案可決＝全会一致

原案可決＝全会一致
 原案可決＝全会一致
 原案可決＝全会一致

福祉の村、屋内温水プール、元気の泉デイサービスセンター、大川目地区、山根地区、宇部地区、山形地区の各デイサービスセンター、市立養寿荘、市立特別養護老人ホームぎんたらす久慈、久慈老人福祉センター、山形老人福祉センター、高齢者生活福祉センター、山根農村健康増進センター、交流促進センター、市立園芸センター、侍浜農村公園、滝地区山村広場、川原屋敷農村公園、生平農村公園、国坂農村公園、川代農村公園、かしわぎ地区親水公園、高館市民の森、麦生地区漁村緑地広場、横沼地区漁村緑地広場、川津内地区漁村緑地広場、地下水族科学館、侍浜海水プール、職業訓練センター、巽山公園、小鳩公園、あすなろ公園、広美町児童公園、ひまわり児童公園、諏訪公園、萩ヶ丘児童公園、久慈湊児童公園、久慈川河川公園、荷軽部地区集落センター、小国地区多目的集会施設、来内地区集落センター、霜畑農村健康増進センター、つなぎ地区消防コミュニティセンター、戸呂町地区集落センター、短角牛基幹牧場、山村広場、総合案内施設、平庭高原パークゴルフ場、センターハウス平庭山荘、旅行村コテージ、平庭高原スキー場、平庭高原キャンプ場、ふるさと物産センター、戸呂町産直施設、特産品工房、市民体育館、第二体育館、市民柔剣道場、市民弓道場、市民庭球場、総合運動場、市民相撲場、市民マレットゴルフ場、市民総合プール、侍浜地区プール、小久慈地区プール、大川目地区プール、宇部地区プール、農村環境改善センタープール、屋内ゲートボール場、山形B&G海洋センター

原案可決＝全会一致

原案可決＝全会一致

同 意

原案可決＝全会一致

原案可決＝全会一致

原案可決＝全会一致

- 野田村の公の施設を久慈市に設置することの協議に関し議決を求めることについて
- 市道路線の認定に関し議決を求めることについて

【人 事】

- 人権擁護委員候補者の推薦に関し意見を求めることについて

【議員発議】

- 岩手県立久慈病院の常勤医師確保と充実を求める意見書の提出について
- 介護保険制度の改善を求める意見書の提出について
- 自主的な共済制度を新保険業法の適用除外とすることを求める意見書の提出について

人 事

点を山形町日野沢第4地割とする路線を新たに市道として認定しようとするもの。路線認定延長は498.4m、幅員は4m。
その他の議案等は、「議案等審査結果」及び次ページの「委員会の審査から」に掲載しました。

議員発議案

●人権擁護委員候補者に馬場憲也氏（山形町霜畑）を推薦することに同意しました。

12月定例会では、市民から請願4件が提出され、1件を継続審査、3件を採択し、次の意見書を県知事、内閣総理大臣ほかに提出しました。
●岩手県立久慈病院の常勤医師確保と充実を求める意見書の提出について

●介護保険制度の改善を求める意見書の提出について

●自主的な共済制度を新保険業法の適用除外とすることを求める意見書の提出について

詳しくは、最終ページの「意見書」をご覧ください。

委員会の審査から

総務、教育民生、産業経済、建設の
各常任委員会を12月12日に開き審査し
ました。

総務

総務委員会に付託された議案13件を審査しましたので、そのうち1件の概要を紹介します。

●財産の取得に関し議決を求めることについて

日本ケーブル株式会社東北支店から、平庭高原スキー場のゲレンデ整備の用に供する圧雪車1台を3252万9000円で購入しようとするもの。

【問】圧雪車を更新しなければ、スキー場の運営にどのような影響があるのか。

【答】圧雪車はゲレンデを圧雪して固め、良好なコース状態をつくることが目的で、事故など緊急時の使用も想定され、圧雪車がなければスキー場の運営が成り立たない。

そのほか、購入に際しての入札方法等について質疑が交わされ、採決の結果、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決しました。

教育民生

教育民生委員会に付託された議案12件、請願4件を審査しましたので、そのうち1件の概要を紹介します。

●国民健康保険条例の一部を改正する条例

健康保険法施行令等の改正に合わせて出産育児一時金の額を35万円から規則で定めるところにより3万円を上限に加算しようとするもの。

【問】補償金が支払われる通常の妊娠・分娩の規定及び補償金3000万円の支払い方

法は。
【答】医療事故に関係なく、出生時の体重が2000g以上かつ妊娠33週以上の要件に該当していれば通常の出産であつても、脳性麻痺となつた場合は補償される。

補償金は一時金で600万円、二十歳になるまで毎月10万円の2400万円が支給され、合計3000万円が支払われる。

そのほか、国保での財政負担、保険料3万円の支払い方法、制度を運営する機構の仕組みなどの質疑が交わされ、採決の結果、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決しました。

産業経済

産業経済委員会に付託された議案17件を審査しましたので、そのうち1件の概要を紹介します。

●野田村の公の施設を久慈市

に設置することの協議に関し議決を求めることについて

野田村が適正な森林管理の促進、効率的な森林経営及び林業の振興を図るため、林道中沢広内線を野田村、中沢地区から広内地区に新たに設置するため、隣接する久喜地区を一体的に整備することに関し協議があつたので、議会の議決を求めようとするもの。

【問】市道中沢線との将来的な接続の考えは。

【答】市では現在、新たな林道整備の考えは持つていない。林道を整備する際は、費用対効果等の問題もあるが住民の意向もよく把握しながら研究していきたい。

そのほか、事業の補助率の内訳等の質疑が交わされ、採決の結果、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決しました。

建設

建設委員会に付託された議案12件を審査しましたので、そのうち1件の概要を紹介します。

●道路占用料徴収条例の一部を改正する条例

全国的な地価水準の下落を踏まえ、占用料を改定した道路法施行令の改正を受け、整合性を図るため国の例に準じて市道の占用料の額を改定しようとするもの。

【問】改正に伴う収入額と占用料の算定規準は。

【答】市道の占用料の収入額は19年度決算ベースで試算した場合、840万3000円から562万7000円となり、約33%の減額となる。

占用料の額は、さら地価格と道路の造成費等を含めて算出される道路価格に、使用率等を勘案して算定される。

そのほか、減免基準、道路占用物件等の質疑が交わされ、採決の結果、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決しました。



現地調査をする教育民生委員

71施設の指定管理者の指定に関する議案45件を各委員会で審議

12月定例会では、本年度で指定管理者の指定期間が終了する71施設の管理運営について、これまでの団体を引き続き指定しようとする45件の議案を各常任委員会で審議しました。指定の期間は、各施設とも平成21年4月1日から平成26年3月31日までの5年間です。

公の施設の名称	指定管理者となる団体の名称
福祉の村屋内温水プール、福祉の村、山形老人福祉センター	社会福祉法人久慈市社会福祉協議会
大川目地区デイサービスセンター、久慈市立養寿荘、久慈市立特別養護老人ホームぎんたらす久慈、久慈老人福祉センター、元気の泉デイサービスセンター、山根地区デイサービスセンター、宇部地区デイサービスセンター	社会福祉法人久慈市社会福祉事業団
久慈市高齢者生活福祉センター、山形地区デイサービスセンター	社会福祉法人山形福祉会
山根農村健康増進センター、久慈市交流促進センター	新山根温泉振興協会
久慈市立園芸センター	新岩手農業協同組合
侍浜農村公園	侍浜町振興協議会
滝地区山村広場	滝町内会
川原屋敷農村公園	宇部町第8区町内会
生平農村公園	生平町内会
国坂農村公園	国坂町内会
川代農村公園	川代地区振興会
かしわぎ地区親水公園	上柏木親交会
高館市民の森	株式会社米内造園
麦生地区漁村緑地広場	麦生町内会
横沼地区漁村緑地広場	横沼町内会
川津内地区漁村緑地広場	向町町内会
久慈地下水族科学館	有限会社あくあぶらんつ
久慈市侍浜海水プール	北侍浜野営場管理組合
久慈職業訓練センター	職業訓練法人久慈職業訓練協会
巽山公園	巽町町内会
小鳩公園	中町町内会
あすなろ公園	川崎町町内会
広美町児童公園、ひまわり児童公園	東広美町町内会
諏訪公園	元木沢町内会
萩ヶ丘児童公園	天神堂町内会
久慈湊児童公園	湊町下組町内会
久慈川河川公園	社団法人久慈市シルバー人材センター
荷軽部地区集落センター	荷軽部自治会
小国地区多目的集会施設	小国自治会
来内地区集落センター	来内自治会
つなぎ地区消防コミュニティセンター	繋自治会
戸呂町地区集落センター	戸呂町自治会
久慈市短角牛基幹牧場	新岩手農業協同組合
総合案内施設、平庭高原パークゴルフ場、センターハウス平庭山荘、旅行村コテージ、平庭高原スキー場、平庭高原キャンプ場	平庭観光開発株式会社
久慈市ふるさと物産センター	有限会社ガタゴン企画
戸呂町産直施設	戸呂町自治会
特産品工房	有限会社総合農舎山形村
久慈市民体育館、久慈市第二体育館、久慈市民柔剣道場、久慈市民弓道場、久慈市民庭球場、久慈総合運動場、久慈市民相撲場、久慈市民マレットゴルフ場、久慈市民総合プール、久慈市侍浜地区プール、久慈市小久慈地区プール、久慈市大川目地区プール、久慈市宇部地区プール、久慈市農村環境改善センタープール	社団法人久慈市体育協会
霜畑農村健康増進センター、山村広場、久慈市屋内ゲートボール場、久慈市山形B&G海洋センター	特定非営利活動法人やまがた文化・スポーツNPO

● 一般質問

政 和 会 砂 川 利 男 議員

【問】地上デジタル久慈中継局、野田中継局からの試験電波の受信状況と受信できない地域の解消策は。

【答】市独自で行った受信調査において、栄町、天神堂、寺里、沢里、畑田、大川目町、小久慈町、宇部町、侍浜町などの一部及び山根町、山形町

放送事業者及び国に求めていく考えである。

【問】子ども農山漁村交流プロジェクトの受け入れモデル地区を目指した取り組みは。

【答】本事業は、農林水産省、文部科学省、総務省の3省が連携して、小学校にお



半崎に設置された久慈中継局

たことから本年度の指定が受けられなかった。

地デジを受信できない地域の解消策は

● 市長—放送事業者や国に具体的解消策を求めていく

などで受信できない地域を確認したところである。

受信できない地域の解消策は、現在大川目中継局からアナログ放送を視聴している地域については、総務省の中継局ロードマップに予定されている地上デジタル放送大川目中継局の設置を、その他の地域については、受信調査結果を示しながら具体的解消策を

ける農山漁村での長期宿泊体験活動を推進するものである。

当市では、これまでの教育旅行の受け入れ実績を生かし、交流人口の拡大を図る目的から、本年度の受け入れモデル地域候補地として登録申請したところであるが、国の方針により、市内の小中学校において推進校の応募がなかつ

今後モデル地域の追加指定に向け、国の方策を確認しながら学校等への情報提供に努め、積極的に取り組んでいきたい。

食器選定の

考え方は

【問】本市の学校給食で現在使用中の食器の材質と、新学

校給食センターにおける食器選定の考え方は。

【答】現在久慈地区では、アルミト製、山形地区では強化磁器製の食器を使用している。新学校給食センターの食器選定においても、安心・安全を基本に、食事環境、作業性、経済性及び安全性に配慮した食器を使用するという考えをもって選定している。

特にも安全性については、人体への影響が指摘される化学物質などの使用が食品衛生法で規制されていることから、規格基準に適合するものの中から選定したい。

【問】耕作放棄地となつている農地の活用の考え方は。

【答】当市においても農家の高齢化や担い手不足などにより耕作放棄地が増加傾向にある。対応策として、まだ山林化、原野化していない耕作放棄地は、農地利用すべき土地と位置付け、農業生産に向けた活用を図っており、担い手の利用集積を推進して行く。

一般質問は、12月10日・11日の2日間行われ、各会派を代表して、砂川利男、畑中勇吉、城内仲悦、泉川博明の各議員が代表質問を、また、山口健一、小倉建一、梶谷武由の各議員が個人質問を行いました。

質問と答弁の主な内容は次のとおりです。

各会派の 関連質問

政 和 会

◆ 藤島 文男 議員

【問】重度障害者の支援強化策として、タクシー助成券の交付枚数や市民バス利用助成の見直しをすべきでは。

【答】タクシー助成券の交付枚数は、現在、1か月当たり

● 一般質問

清風会畑中勇吉議員



企業立地が望まれる工場用地

【問】地上デジタル放送の久慈中継局及び野田中継局の送

【問】湾口防波堤の整備進捗により、臨海工業、企業の立地が有望視されることから湾背後地の用地造成が必要と思われるが、今後の計画は。
【答】新たな埋め立てなど工業用地造成計画はないが、利用可能な既存の用地取得に向けた取り組みを推進するとともに、既立地企業のさらなる用地ニーズの掘り起こしを行い、今後の工業用地造成につなげたい。

臨海工場用地の造成計画は

● 市長 — 既存企業の用地ニーズをとらえ造成につなげる

信出力拡大を要請したか。また、共聴施設やギャップファイラーの整備に民間の鉄塔を活用すべきと考えるが可能性は。
【答】中継局の送信出力は、電波が相互干渉を受けないよう計算され決定しているため企業の見直しを行うべきでは。
【問】企業の障害者雇用拡大策は。
【答】本年4月に、障害者の雇用等相談支援センターを社会福祉法人修倫会が開設し、就職活動の支援を進めている。11月には、久慈公共職業安定所と連携し、「障がい者就職相談会」を開催して雇用
【問】法の見直しを行うべきでは。
【答】通報信号音については、サイレン、全国統一報知音を導入しており、その周知に努めていくとともに、避難誘導標識の整備は今後、検討していきたい。避難場所・方法の見直しについては、防災関係
【問】安易に出力拡大ができないと放送事業者から聞いている。
しかし、送信出力拡大は難視聴解消や受信環境の向上につながることから引き続き要請して行きたい。民間の鉄塔の活用については、民間財産でありお答えできない。
【問】厚生労働省は、障害者をはじめて雇った中小企業を支援する奨励金制度の創設を決定した。当市における中小
【問】災害緊急時の通報信号音の導入や避難誘導標識の整備計画は。また、八戸・久慈自動車道を津波避難路に活用するなど環境の変化や高齢化社会を考慮して避難場所・方
主に対して障害者雇用に関し、奨励金などの助成制度の説明とあわせて行う就職相談を実施した。雇用状況は厳しいが、障害者の就労支援に努めたい。
【問】災害緊急時の通報信号音の導入や避難誘導標識の整備計画は。また、八戸・久慈自動車道を津波避難路に活用するなど環境の変化や高齢化社会を考慮して避難場所・方
【問】市体育協会に対し、スポーツ少年団育成補助金等の助成を行い、指導者の育成確保・指導活動の活性化を図っている。また、スポーツ少年団指導者等研修会へ職員派遣し資質の向上に努めている。
機関や住民の意見を聞きながら随時見直しをしたい。
【問】スポーツ少年団指導者育成教育と育成に向けた取り組み状況は。
【答】市体育協会に対し、スポーツ少年団育成補助金等の助成を行い、指導者の育成確保・指導活動の活性化を図っている。また、スポーツ少年団指導者等研修会へ職員派遣し資質の向上に努めている。

2枚となっている。また、市民バス利用に対する助成は、療育手帳または身体障害者手帳を持っている方を5割の割引としている。今後も障害者の実態に即したサービスの充実に努めていきたい。

◆ 佐々木 栄幸 議員

【問】市道上長内日吉町線に新たに設置する歩道の幅員を広くできないか。また、地権者の対象者数と着工及び完成の時期は。
【答】歩道の幅員は、交通量調査をもとに現在2・5mで進めている。

地権者の数は65名であり、着工のめどは地権者と合意した後の、3月頃までには一部着工したいと考えている。完成の時期は、おおむね4年を考えているが、できる限り早期に完成できるように取り組んでいきたい。

◆ 桑田 鉄男 議員

【問】岩手青森県境沖のタラの好漁場である、なべ漁場問題の早期解決を県に働きかけるべきでは。

【答】11月11日、岩手海区漁業調整委員会はタラの好漁場とされる通称なべ漁場を本県

● 一般質問

日本共産党久慈市議団 城内 仲悦 議員

【問】努力義務となっている75歳以上の人間ドック助成事業について、市として年齢で区別することをやめて、来年度から助成を実施すべきと思うが。

【答】75歳以上の高齢者の疾病の早期発見や早期治療、健康増進に有効であると認識しており、今後財政状況や岩手県後期高齢者医療広域連合の

クラークの増員を強く要請すべきと思うが。

【答】不在診療科や医師が減少した産婦人科などへの常勤医師の早急な配置については、これまでも国・県など関係機関に要望しているが、今後も粘り強く要望していく。県医療局が示した新しい経営計画案には、周産期医療の機能を充実するという文言が

残念ながら記載されておらず、ぜひともこの充実に向けて力を尽くして行きたい。

また、医療クラークの増員などについても医師確保と合わせて強く要望していく。

芝生のグラウンド設置を

【問】芝生のグラウンドを造

理は、どう対応するのか。門前第2地割7番地内の生活道路は、赤線道路となっているが、なぜ市は砂利敷きをしてこなかったのか。

【答】天神堂の青線水路の管理は、雨水による浸食被害が発生するような場合は、財政状況などを見ながら市で対応を検討しなければならぬが、通常の維持管理については、地域の方々のご協力をいただきたいと考えている。門前の生活道路の砂利敷きについては、現地を調査のうえ対応を検討したい。

成すべきと思うが。

【答】サッカー大会などは芝生のグラウンドが望ましいとは認識しているが、多額の費用を要することから、他の事業の優先度などを考えながら検討したい。

【問】天神堂第35地割45番地内を流れる青線水路の維持管

【問】市の予防衛生活動の中で、口の健康の取り組みはどのように位置付けられているのか。

【答】「健康久慈21プラン」及び「母子保健計画」に、歯の健康について盛り込み、乳幼児から高齢者まで、「自分の歯で食べる」などの行動目標をたて、歯科保健活動の推進に取り組んでいる。

海域とする委員会指示が発動されたところであり、両県相互合意のもと、安心して操業できるように、速やかに解決されることを期待している。係争中であることから状況を見ながら県に早期解決を要望していきたい。

◆下館 祥二議員

【問】市では「企業の森」の募集をいつ開始するのか。

また、CO₂の削減を目的とするような企画を企業に積極的に働きかける努力が必要では。

【答】現在、県を通じて繋地区の市有林200haを市のフィールドとして示しており、募集期間を定めて実施するのではなく、企業側の申し込み状況を見ながら対応したいと考えている。企業側に詳細な説明ができる資料を作成している段階であり、その後の「コ」ディネットについては、県とも協議しながら企業が参画しやすいような環境づくりに努めていきたい。

◆濱欠 明宏議員

【問】市の課長職が長期病氣休暇を取らなければならなくなった場合、職務代理者を置

高齢者の「人間ドック」に助成実施を

● 市長 — 各般の動向見ながら検討する

動向等を見ながら検討する。

【問】県立久慈病院の医師確保は緊急の課題であり、市長は市民の命を守る立場にしっかりと立ち、広域基幹病院としての機能を守るために頑張るべきでは。

また、医師の過重負担を少しでも解消するためにも医療



機能充実が望まれる久慈病院

【問】県道野田長内線の災害復旧の見通しは。

【答】野田長内線の法面崩落の復旧については現在、国有保安林の取得手続きを行ってるところであり、来年度末の完成をめどに取り組んでいると久慈地方振興局土木部から聞いている。

早期復旧について継続して要請していきたい。



久喜小通学路の県道野田長内線

【問】漁場造成による漁場環境の整備を今後も継続して進めていくべきでは。

【答】県営事業により平成18年度から久喜漁場の約8・1

haを、また昨年度から二子漁場の約10haの増殖場の整備を実施しており、本年度は育成礁、定着林や離岸潜堤等の設置工事を行っている。

また、平成21年度は、久喜東漁場約7・7haの事業採択

した菌床シイタケ生産の取り組みに対し菌床シイタケボックス14万1000玉の購入経費に助成を行ったものであり、建設業者3社において生産活動が行われている。

3社合計での生産販売額

ウォーキングは、誰でもいつでも、どこでも手軽にできる有酸素運動であり、生活習慣病予防やストレス解消にも役立つ運動と認識している。

現在、多くの方が健康づく

久喜小通学路の県道災害復旧の見通しは

●市長——振興局に早期復旧要請、来年度末の完成を

に向け、予算要望しているところであると久慈地方振興局水産部から聞いている。

今後とも、つくり育てる漁業の推進を図るため、整備促進に向け鋭意取り組んでいきたいと考えている。

【問】市内建設業者が実施した農外企業等農業参入支援事業の成果は。

【答】同事業は平成17年度から19年度までの3年間、岩手県建設業協会久慈支部が実施

は、平成19年度には約2660万円、また、これにかかわる雇用状況は、平成19年度末時点で常勤2名、パート8名を雇用していると岩手県建設業協会久慈支部から聞いている。

【問】健康の維持と増進のため、市としてウォーキングを推進すべきでは。

【答】健康づくりには、食生活と運動への取り組みが最も大切であると言われている。

りのためにウォーキングに取り組んでいる姿が見られるようになってきた。

市としても「健康久慈21プラン」では日常生活に運動を取り入れ、習慣にしようとの目標を掲げ取り組んでいる。

今後とも健康教室等でウォーキングのほか自分に合った運動について、公民館等関係機関や保健推進委員と連携し、普及啓発に努めていきたい。

く規程があれば、それを活用しながら管理をしていくべきでは。

【答】課長等の病気療養の場合は、代決専決規程により対応し、課内に総括主査がいる場合は代決することになる。

長期療養により業務に支障があるのであれば、組織が機能できるよう状況を見極めながら兼務や職務代理等による対応を検討していかなければならないと考えている。

◆大沢 俊光 議員

【問】当市にも歴史にまつわる資源があることから、「歴史まちづくり法」を活用した、まちづくりをすべきでは。

【答】本年11月に施行された、「地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律」、いわゆる「歴史まちづくり法」は、対象となる区域の中に重要文化財など国指定の重要財産が存在し、これを保存・伝承しようとする地域住民の活動が顕著であることが前提となることから、事業化は困難性を伴うことが予想されるが活用の可能性について検討していきたい。

一般質問

新 政 会 泉 川 博 明 議員

一般質問

公明党 山口健一 議員

清風会

◆堀崎 松男 議員

【問】久慈秋まつり期間中、久慈駅からのバス発着を、南方面と北方面の路線は駅の川崎町側の発着に、二戸方面の路線は北日本銀行付近の発着に変更し、二十八日町から本町まではバスの通行をしないようにすべきでは。

【答】安全な山車等の運行をするため、バスなどの迂回路の検討を進めていかなければならないと考えている。市民バスだけの運行でないことから、JRバスなどとの協議を要するので、今後の山車運行部会で検討していきたい。

◆八重櫻 友夫 議員

【問】大川目地区圃場整備と合わせて、市が行う予定となっている施設整備計画の今後の見直しは。

【答】圃場整備完了後の関連施設整備は、生産性が向上し圃場の効果が最大限生かされなければならない。今後の農業振興にどのような施設の配置が必要か、農家や営農組合の関係者と県などの関係機関とで検討を進めている段階で

あり、今後整備する施設を詰めて行きたい。

◆高屋敷 英則 議員

【問】固定資産税の課税誤りによって過剰に徴収した税金の還付等はどのようになるのか。

【答】住宅用地に対する固定資産税の課税標準の特例として昭和48年に設けられた制度について、旧山形村からの適用誤りが判明したものを。

税額が増える方は、平成21年度の課税から更正する予定であり、減額される47名の方は、税の公平を確保するという観点から地方税法に基づいて5年分の更正の賦課決定をし、納税者に個別に説明を行い、総額160万円を還付することとなる。

日本共産党久慈市議団

◆小野寺 勝也 議員

【問】大沢田川の中州に土砂が堆積し、現状では半分程度まで埋まっている状況にある。堆積土砂を早期に除去すべきでは。

【答】地域住民との協働により立木の伐採などの美化活動に取り組んでいるところであ

【問】雇用促進住宅退去者支援について、特に高齢者や低所得者など大きな不安をもっているが、行政としての退去者に対する支援策は。

【答】市内の雇用促進住宅については入居者の方々に順次退去をお願いしているが、やむを得ない事情がある人については、入居期間を平成22年

交通量が多いと認識しており、交通規制対策協議会を通じ、信号機の設置を県公安委員会に要望したところである。現時点では採択となっていないが継続して要望していきたい。

【問】妊婦健診の無料化について、安心・安全な出産を迎えるためにも全額公費での健

国道281号大成橋付近に信号機を

●市長——県公安委員会に継続して要望

11月まで延長する。今後の入居者への支援は、関係機関からの情報提供や必要に応じて市営住宅等の情報提供に努める。

【問】国道281号大成橋付近の交差点は交通量も多く大変危険な状況にあり信号機の設置を進めるべきと思うが。

【答】同交差点付近は朝夕の通学、通勤時間帯を中心に、



信号機がない大成橋付近の交差点

診が望まれていると思うが、

【問】妊婦健診の無料化について、安心・安全な出産を迎えるためにも全額公費での健診が望まれていると思うが、

国では公費負担の拡大について検討中とのことであり、市としては国・県の動向等を見極めて検討していきたい。

【問】指定管理の公平性の観点から、指定管理者審査会の見直しをすべきでは。また、指定管理者審査会の結果を公表すべきと思うが。

【答】本市では指定管理者審査会の委員を職員のみで行っているが、公平性・平等性は守られていると認識している。また、審査結果の公表は、情報公開条例に基づき一定の範囲内で公表する。

【その他の質問項目】

来年度予算／地上デジタル移行／集落営農／地域商品券／浄化槽の普及／学校の食育／ボランティア教育ほか

【問】市道大川目線延長整備促進への取り組み状況は。

【答】用地交渉で地権者の協力が得られない箇所が数か所ある。事業の理解が得られるよう努力を続けるが、状況によっては市長、副市長の対応もあり得る。

【問】災害等にも対応できる野田村総合運動公園と宇部町



延長整備が必要な市道大川目線

市道大川目線の延長整備促進を

●市長 — 用地交渉の努力をしたい

を結ぶ道路を早急に整備すべきと思うが。

【答】道路整備による効果は認識しているが、多額の費用を要することから、今後、財政事情等を勘案し、整備手法等について研究していきたい。

【問】以前に土砂くずれのあった場所、新たな危険個所など事前の土砂災害対策が必要

と思うが、取り組み状況は。

【答】土砂災害から人命や財産を守る施設整備には、膨大な時間と費用が必要なことから、ハード対策とあわせ災害の危険性のある箇所を明らかにし、警戒避難体制の整備や危険箇所への新規住宅等の立地抑制など、ソフト対策の充実を進める必要があると考えている。

現在、本市には土砂災害警戒区域に指定された箇所は36か所となっている。

【問】防災無線が聞きづらいという苦情が多すぎる。災害弱者等希望者に対して、防災無線の受信が可能な防災行政ラジオを貸与配備する考えはないか。

【答】防災行政ラジオは、受信感度など機器の性能等の課題がある。今後さらに、他市町村の実施状況等調査したい。

【問】スポーツ振興計画の策定状況と成果は。

【答】現在、昨今の体育情勢に係る現状と課題の分析を行うなど、素案作りを進めており、平成28年岩手国体招致開催に向けた指導者の養成・確保や選手の育成強化などを盛り込み、早期に策定したい。

【その他の質問項目】

財政健全化計画の推進状況／地上デジタル放送の受信状況／今後の雇用対策／市営住宅の入居条件緩和 ほか

新政会

◆上山 昭彦議員

り、取り組みのさらなる拡大に努めていくとともに、県が管理する施設等の整備については、久慈地方振興局土木部に機会をとらえて要望していきたい。

により、利用者へのサービス低下は招かないのか。また、現在施設で働いている職員の雇用はどのようになるのか。

【答】民間委譲に際しては、利用者のことを第一に考えており、サービスの低下を招くようなことはないものと考えている。

◆澤里 富雄議員

【問】高病原性鳥インフルエンザの予防対策として、鳥類の飼育家庭調査は実施しているのか。また、市民や子どもに対する鳥インフルエンザの危険性について情報提供と周知の方策は。

現在勤務している職員については、委譲先として選定した侍浜福祉会に対し、職員及び利用者の意見等を伝えていくことから、十分に考慮してくれるものと考えている。

【答】市では、市内愛玩鳥飼養者等の調査を毎年実施しており、鳥インフルエンザの予防について、文書で戸別にお願いをしている。これからも注意を喚起しながら対応していきたい。

【問】県立久慈工業高等学校や野田村総合運動公園から市道田子沢線を結ぶ市道を整備する考えはないか。また、さらに延長し国道45号に接続することによって、より利便性が増すと思うが考えを示せ。

市民に対する鳥インフルエンザの危険性に関する情報提供は、広報などにより周知を図っていききたい。また、子ども達には、教育委員会や関係課と協力しながら周知の徹底を図っていききたい。

【答】この路線の果たすべき役割は認識しているが、現地は地形が険しく、整備には多額の工事を要することから今後、財政事情等を勘案しながら、整備手法等について検討していきたい。また、整備する際は、利便性を考慮した路線にしたいと考えている。

◆木ノ下 祐治議員

【問】侍浜保育園の民間委譲

一般質問

社会民主党 梶谷武由 議員

◆中平 浩志 議員

中塚 佳男 議員

【問】学童保育所の入所児童数の上限は、厚生労働省の指針で、70人を超えると分割しなければならぬ。久慈小学校区の「みつばちの家」の分割計画は。また、小久慈小学校区の「たんぼ」の建物の老朽化が著しく危険な状態であるが、その建設計画は。

【答】平成21年度内に分割し

学童保育所の整備計画は

●市長——久慈小改築時を視野に入れ検討



改築が待たれる学童保育所「たんぼ」

なければ国庫補助を受けての運営ができなくなる。久慈小学校改築時の学童保育所整備も視野に入れながら父母の会や関係課で協議や検討を行っている。「たんぼ」は、小久慈小の敷地面積も狭く、余裕教室もないため校地内の整備は困難であり、整備のあり方について「父母の会」と協

なれば国庫補助を受けての運営ができなくなる。久慈小学校改築時の学童保育所整備も視野に入れながら父母の会や関係課で協議や検討を行っている。「たんぼ」は、小久慈小の敷地面積も狭く、余裕教室もないため校地内の整備は困難であり、整備のあり方について「父母の会」と協

いよう賃金や労働時間、雇用保険や労災保険の加入を要件としているか。

【答】募集に当たっては、賃金や労働保険の加入を要件とはしていない。労働条件については指定管理者の責任で行うべきだが、必要に応じて指導していく。

【問】市営住宅の建設に当っては高齢者や障害者も利用しやすいような構造であるべきと思うが、栄町の市営住宅の建設計画は。

【答】現在設計中であり、高齢者や障害者に配慮した住宅とし、手摺りやエレベーターを設置したい。鉄筋コンクリート造りで24戸、平成22年度完成の予定である。

議を重ねている。市としても早急な整備が必要と考えている。

指定管理施設で働く者の労働条件確保を

【問】指定管理者制度は利用者の利便性の向上と経費節減が目的であるが、経費節減のために施設で働く人々へしわ寄せがな

【その他の質問項目】
予算執行の中間総括と21年度の重点施策／振興局の再編と存続／市政懇談会の内容と対応／除雪時の安全確保／久慈病院の医療確保／学校の除雪／通学時の事故防止指導／準要保護児童の認定状況

【問】工事及び物品購入を地元企業に優先的に発注することを基本において新年度予算の組み立て、執行をして行く必要があるのでは。

【答】景気の動向から地元企業等の優先的な発注については重視しなければならないととらえている。市営建設工事は、入札参加資格者要綱に、物品は、物品の買入れ等競争入札参加資格要綱等により登録した者の中から、選定の段階で市内業者を優先するという考えである。

議会広報編集特別委員会先進地視察

議会広報編集特別委員会（小野寺勝也委員長、委員6名）は、11月18日、宮城県登米市議会において、議会広報の編集状況などについて研修視察を行いました。

登米市議会報編集特別委員と市民に読まれるための工夫、議会の内容を早く正確に伝える努力、読みやすくするための原稿作成、レイアウト



宮城県登米市議会での研修視察

や写真などについて意見交換を行いました。

【問】現在、失職により1名欠けている市議会議員の選挙は、いつ行なわれるのか。

【答】欠員となっている議員の選挙は、議員定数の6分の1を超えるに至ったときに選挙を行なうこととなっているが、議員定数の6分の1を超えない場合でも同一の地方公共団体の他の選挙が行なわれるときは同時に選挙を行なうこととなっている。現段階では平成22年に予定されている市長選挙と同時に不足となっている市議会議員の選挙を執行することになる。

他市に学ぶ

議会運営委員会

委員長 大沢俊光

議会運営委員会では、11月6日、宮城県多賀城市議会で議会運営について、研修を行いました。

今度の視察においては久慈市と多賀城市との間で色々な違いがありました。良い所は取り入れ、悪い所は改善していくべきと感じました。

◎多賀城市議会と久慈市議会との違い

- ・議案の委員会付託は行わず本会議で審査をしている。
- ・常任委員会では、請願審査のみを行っている。
- ・会派制をとっているが一般質問は、個人質問を行っており、会派関連質問はない。
- ・議長任期は2年となっている。
- ・補正予算は特別委員会を設置して審議する。
- ・予算・決算特別委員会は、4から5日間の開催。
- ・共通する質問内容の調整について最初の通告者に質問を許し、その他の質問者に

対する同一内容の質問は原則として許可していない。質問順番はくじ引きで決定されている。
議長も常任委員会に所属している。
本議会の放送はまだ行われていなかった。



多賀城市で研修する議会運営委員会

各会派視察報告

各会派が政務調査費を使用して実施した先進地視察等の報告をします。

政和会

- 日程 11月26日～27日
- 視察先・視察項目
【岩手県西和賀町】
 - ・老人医療費給付事業について
 - ・西和賀町国民健康保険「沢内病院」について
 - ・旧沢内村長深澤晟雄資料館について
- 視察参加議員
大沢俊光、下館祥二、桑田鉄男、濱欠明宏、佐々木栄幸、砂川利男、藤島文男、「下斗米一男」、「梶谷武由」

新政会

- 日程 10月14日～16日
- 視察先・視察項目
【新潟県加茂市】
 - ・商店街近代化事業について
- 【宮城県塩竈市】
 - ・バイオディーゼル燃料化事業について（塩釜市団地水産加工業協同組合）
- 視察参加議員
中塚佳男、中平浩志、澤里富雄、木ノ下祐治、泉川博明、上山昭彦、「小倉建一」

清風会

- 日程 11月24日～25日
- 視察先・視察項目
【秋田県大館市】
 - ・すこやか子育て支援事業について
 - ・犬都記念公園ドッグランについて
- 視察参加議員
堀崎松男、八重櫻友夫、高屋敷英則、畑中勇吉、「山口健一」

日本共産党久慈市議団

- 日程 5月11日～12日
- 視察先・視察項目
【千葉県千葉市】
 - ・よくわかる市町村財政講座の受講
- 視察参加議員
小野寺勝也、城内仲悦

(注)「 」は、会派に属さない議員

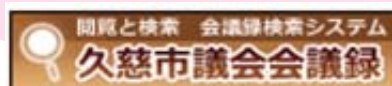
会議録検索システム



久慈市議会では、会議録検索システムの運用を開始しました。
このシステムにより平成18年以降の会議録を探したいことばや発言者で検索できますので、ご覧ください。

会議録検索システムは、久慈市議会のホームページ、<http://www2.city.kuji.iwate.jp/gikai/>

の



からどうぞ。

意見書

岩手県立久慈病院の常勤医師確保と充実を求める意見書ほか2件

岩手県知事、内閣総理大臣等へ提出

12月定例会では、議員発議による次の意見書を可決し、岩手県知事、内閣総理大臣ほか政府関係機関等に提出しました。

■岩手県立久慈病院の常勤医師確保と充実を求める意見書

〔概要〕岩手県立久慈病院の常勤医師確保と充実を求めるもので、特にも不在となつてい

る麻酔科・耳鼻科の常勤医師を早急に確保すること、呼吸器科・産婦人科の医師を削減

■介護保険制度の改善を求める意見書

〔概要〕来年度の介護報酬改定に向け、介護報酬引き上げ、人員配置基準の見直しを行な

しないこと、入院病床の削減をせず、久慈地域の基幹病院として一層の充実・強化をすること、救急医療のより一層の充実を図ることを求めるといふもの。

■自主的な共済制度を新保険業法の適用除外とすることを求める意見書

〔概要〕2006年に施行された改正保険業法は、不特定多数の消費者に保険類似商品の販売

市議会を傍聴して

廣崎 春實さん

久慈市宇部町



宇部公民館活動の一環として、宇部地区老人クラブ連合会の会員20名で議会を傍聴しました。

11日の午前10時から地元選出の泉川議員の代表質問と澤里議員の関連質問がありました。地域課題のほか広範囲

傍聴席からひとこと

にわたる質問をしており、定められた時間を無駄なく使い質疑が行われていました。

私ははじめて傍聴させていただけでしたが、心から感動しました。

今回の質問にあった久喜地区の住民が生活道として利用する県道野田長内線は、大時化のたびに海水と砂利が道路面上がり、通る場合は波間を見定めて通るか、危険と見れば小袖か平沢を通る道を利用することになります。

2年前の久喜野田間の県道崩落事故対策が決して早いと

は思われなかつたので、これから先も心配でなりません。

三陸沖を震源とする大津波が発生した場合なども、平沢を通る道路は迂回路として利用できることから水はけを良くし道幅があれば、普段も市の中心に向かう道として利用

者が増えることでしょう。また、漁場整備に関しては、生まれ育つ、良好な漁場が整備され、漁民はもとより久喜

海づくり少年団の子ども達も喜び、守り続ける素晴らしい漁場となることを期待します。

議会を傍聴しませんか。

●お問い合わせは、議会事務局まで

編集後記

議会広報編集特別委員会
委員 山口健一

市民の皆様におかれましては、健やかな新年を迎えられたことと思います。

今年のお正月は、久方ぶりに穏やかな天候に恵まれました。

さて、12月議会は12月5日から12月17日まで開催されました。

昨年は原油高等の影響で様々なものが値上がりし、市民生活は大きな影響を受けました。

こういう状況下ではじまった12月議会は市民生活に直結した予算編成のあり方や、テレビのデジタル移行に伴う難視聴解消策など、活発な議論が交わされました。

昨年末からアメリカの金融問題から端を発し、不況の波が全国に広がっています。

こういった時こそ、行政、議会や市民の皆様が知恵を出し合つて難局を乗り越えていかなければと思えます。

今年も市民皆様にとつて最良の年でありますように、お祈り申し上げます。